

2017年度 第3回 鋼構造座屈小委員会議事録

1. 日時 平成29年11月24日(金)14時30分～17時00分
2. 場所 建築会館・本会会議室305号室
3. 出席者 井戸田秀樹, 五十嵐規矩夫, 宇佐美徹, 倉田真宏, 木村祥裕, 田川浩, 竹内徹, 津田恵吾, 藤本益美, 松井良太(敬称略), 金尾伊織 (記録)

4. 配付資料

- 03-01 2017年度第2回鋼構造座屈小委員会議事録(案)
- 03-02 ブレース資料1～3 (田川)
- 03-03 資料03_15 座屈設計指針改定講習会会告 (井戸田)
- 03-04 2-3章 発表スライド・圧縮材ブレース (松井)
- 03-05 板要素スライド2018 (五十嵐)
- 03-06 9章スライドイメージ (竹内)

5. 議事内容

資料03-01

- ・ 資料03-01に基づき前回議事録の確認を行い, 承認された。
- ・ 藤本委員の後任として中澤祥二先生が推薦され, 承認された。
- ・ 城戸先生, 末岡氏, 中澤先生の承認手続きに関して確認する必要が指摘された。

資料03-02

- ・ 資料03-02に基づき, 割り込み板を有する角形鋼管ブレースに関する知見が紹介された。
- ・ 割り込み板を返信させてブレース芯を一致させることで面外変形が抑えられる効果を示した。
- ・ 現在の設計では, GPLの座屈に関する確認が不十分であることを指摘した。
- ・ 北海道大学・岡崎先生へ実験データを提供することを検討してもらいたい。

資料03-03

- ・ 資料03-03に基づいて講習会の時間配分を確認し, 了承された。
- ・ 大阪会場の曜日間違いが指摘された。
- ・ 講習会スライドは, 配布するフォーマットを用いることとなった。(既にフォルダ「20180223 座屈設計指針改定講習会」にアップロード済み。)
- ・ 本文に掲載されていない資料についても, スライド・配布資料共に委員会が承認すれば問題ない事を確認した。

資料03-04

- ・ 資料03-04に従い, 講習会のスライド (圧縮材・筋違材) について説明された。
- ・ 例題の説明を丁寧にする事となった。その場合, 指針には掲載されていない資料も追加して充実させた方が良いことが指摘された。
- ・ 式の説明よりもフローチャートを使用するなど, 概要がわかるような内容とした方が良いという意見が出された。
- ・ 圧縮材のスライドが少ないので, 全体のバランスを考えて再構成する必要が指摘された。

資料03-05

- ・ 資料03-05に従い，講習会のスライド（板要素）について説明された．
- ・ 変更点のみを説明する．波板および張力場が追加されているため，丁寧に説明する．
- ・ 波板が使われている写真などを追加することを確認した．
- ・ p. 16などの図は印刷するとわかりにくので検討する．

資料03-06

- ・ 資料03-06に従い，講習会のスライド（ラチスシェル）について説明された．
- ・ 概要（流れ）を説明し，例題を丁寧に説明する．
- ・ 座屈モード毎のアプローチ方法を説明する．

その他

- ・ 竹内委員より，座屈の諸問題2013の増刷の提案があり，学会に確認した．
- ・ 小委員会として増刷冊数を検討の上，事務局へ打診する必要がある．
- ・ 座屈設計指針の校正については，最終原稿と照合しながら確認する．

6. 次回小委員会予定

WG : 2018年3月13日（火）13：00～14：30 建築会館
座屈小委員会 : 2018年3月13日（火）14：30～17：00 建築会館